

令和3年度

幼保小中の連携状況について（報告）

◇中学校ブロック内の取組について	1～11
◇中学校ブロック内の交流事業等について	12～31

ブロック名	ページ	
	ブロック 内の取組	交流事業
第一中学校区	1	・ 12-13
第二中学校区	2	・ 14-15
第三中学校区	3	・ 16
第四中学校区	4	・ 17
第五中学校区	5	・ 18-19
塩田中学校区	6	・ 20-21
第六中学校区	7	・ 22-23
丸子中学校区	8	・ 24-25
丸子北中学校区	9	・ 26-27
真田中・菅平中学校区	10	・ 28-29
依田窪南部中学校区	11	・ 31



上田市教育委員会
上田市健康こども未来部

令和3年度ブロック内の取組について

1 概要

ブロック名	一中区	構成園校	第一中学校、神川小学校、東小学校、東部保育園、神川保育園、国分保育園、常田保育園、聖マリア幼稚園、大屋幼稚園、上田いずみ園		
役員	3年度	会長	東小学校	副会長	東部保育園
	4年度	会長	第一中学校	副会長	神川保育園

2 共通の目標・取組状況及び成果等

	ブロック内の共通の目標・取組	成果・効果等	評価
共通目標	(1)明るいあいさつが自分から進んで出来る園児児童生徒を目指す。 (2)毎月1回は「メディアコントロールデー」としてゲームやネットのスイッチオフを目指す。 (3)幼保小中共通の学習及び集団生活の土台をつくる。 (4)新型コロナウイルスへの対応が課題となるため、例年以上に幼保小中の相互理解を図る。	・幼保小中での連携があることで、例えば小中でメディアコントロールに取り組み時期を揃えるようなことができ、連携の意義を感じます。 ・幼保小中の園長・校長がつながることで、一人の子どもを園・学校、そして地域の大人が支援し、育てていくのだと再確認することができました。	◎
取組	(1)あいさつ運動の推進 ・一中区幼保小中園長校長会で作成した「あいさつ旗」を、各校各園の門や昇降口に立てて、引き続き挨拶への意識向上を図る。 ・挨拶が行き交う気持ちよさを子どもたちが感じられるように、各園校で取り組んでいく。 ・家庭通知等の紙面にも挨拶の大切さについて掲載し、保護者に対して各園や各校での取組の理解と啓発を図る。	・「あいさつ旗」を昇降口に持って行ったところ、子どもたちが楽しそうに挨拶をしていました。有効性がありそうなので、活用の工夫をしたいと思います。 ・園児には、保育士から意識的に挨拶をすることで、子どもたちもあいさつが日常的にできる姿が見られます。 ・マスクをしていても相手に伝わるようにするにはどうしたらよいかなども考えることができました。	○
	(2)メディアコントロールデーの推進 ・小中学校のメディアコントロールデーが分かっていたら、幼保園も予定を合わせて一斉に取り組むことで意気込みが伝わり、効果が上がるのではないかとのご意見をいただいた。中学校区で統一したメディアコントロールデー(中学校の定期テスト前に揃える)を設定し、ゲームやテレビのスイッチを切って、親子遊びや読書、手伝い、友だちとの外遊び、学習をする時間として推奨する。 ・小中学校では、携帯端末・ネットトラブルの防止について学習や啓発に取り組む。 ・小中学校では、臨時休業中メディア中心の生活になる児童生徒が多くいた。メディア活用のよさを踏まえつつ、メディアに振り回されない生活を取り戻すように努める。 ・メディアから離れるきっかけとして、それ以外の楽しいことを子どもと考える提案し合う。	・一中区としての講演会を開いていただき、関心を持っている保護者の参考になったと思われます。校内で「少しずつ確実に心と体をむしばむネット依存とは」をテーマに講演会を実施した学校(第一中)では、保護者の関心が高かった。こうした会を互いに紹介し合い、相互に参加できるようにすることもよいと思います。 ・メディアコントロールについては、幼保小中が連携をし、保護者に発信していくことが大切だと改めて感じました。 ・今年度は宮原明人先生によるオンライン講演会があり、保護者間でスマホの危険性などについて共有することができました。園の保護者にとっては、まだ切実な問題として捉えていない方が多いですが、幼保小中共通の問題という意識づけになったのではないかと思います。	◎
	(3)子どもの育ちに関わる意見交換 ・授業参観・保育参観を行い実際の子ども姿から学び合う。 ・幼保園から小学校、中学校へと成長する場を移行していく中で、各園校が意識していく学びや集団生活の土台について意見交換する。 ・特性のある子どもを中心にした支援体制の共有。 ・幼保小中共通のUDの構築。	・いずみ園を参観させていただいたことは、大変ありがたく感じました。可能であるならば、コロナ終息以降、多くの職員で参観させていただければと思っています。 ・参観の機会では、実際に見ることで感じる事、分かることがたくさんあり、多くの学びがあります。情報交換により、幼保小中の互いの取り組みや先生方の考え方をすることもできます。それらを踏まえることで、よりスムーズな移行へと繋がっていかれると思います。	○
	(4)幼保小中での連携 ・特色ある取組を紹介し学び合う。 ・交流事業について相談し合う。 ・新型コロナウイルスへの対応について情報共有し合い、連携を図る。	・コロナ関係の連絡を取り合い、感染防止への対応が確実にできたと思います。 ・幼保小中には兄弟姉妹関係があるので、来年度以降も取り組みの様子や情報を共有し合い、連携を密にしていきたいです。	○

※評価 ◎: 目標を上回る達成 ○: 目標どおり △: 目標未達成の部分あり

3 会議開催状況

回	開催日	会場	主な議題
1	5月12日	東部保育園	・役員について ・会議等の約束事についての確認 ・幼保小中連携について 他
2	10月8日	上田いずみ園	・各園、各校の当面する諸課題と取り組みについて ・挨拶運動について ・幼保小中合同SNS等学習会について
3	1月28日	神川保育園	・各園、各校の当面する諸課題と取り組みについて ・挨拶運動について ・幼保小中合同SNS等学習会について

令和3年度ブロック内の取組について

1 概要

ブロック名		第二中学校区		構成園校	第二中/清明小/塩尻小/南部保育園/梅花幼稚園/聖ミカエル保育園/あそびの森あきわ/塩尻保育園	
役員	令和3年度	会長	清明小学校長 石川 武		副会長	第二中学校長 酒井 秀樹
	令和4年度	会長	第二中学校長 酒井 秀樹		副会長	塩尻小学校長 甘利 尚之

2 共通の目標・取組状況及び成果等

	ブロック内の共通の目標・取組	成果・効果等	評価
共通目標	(1)「挨拶」「返事」「靴揃え」を工夫して継続指導し、豊かな心を育てる。 (2)「メディアコントロール週間・子ども中心の日」を設け、情報化社会にあって、メディアの有効な活用と自己制御する力を高める。 (3)「個が生きる・個を生かす」支援のあり方を、各学校・園において、工夫・研究する。 (4) 幼保小、小中の接続がスムーズにいくよう、交流活動や体験活動を行い、幼保小中の情報共有を密に行う。	・中学校区単位で定期的な会合を行うことにより、入学前からきめ細かい情報交換ができ、入学後のスムーズな移行にも効果的でありがたい。 ・交流体験はできなかったが、3回行った授業参観や意見交換は、コロナ禍における行事への取組や様々な視点で工夫されている学びの様子などを確認でき、自校園に持ち帰り、活かせる有意義なものとなった。 ・目標や取組は来年度も同じ方向でよいと思われる。	○
取組	(1)「挨拶・返事・靴揃え」 ・各学校・園の実状により年間を通して指導するとともに、地域・家庭へも折に触れ発信する。	・挨拶、返事、靴揃えについては、園での掲示・声かけや小・中での児童会・生徒会の主体的な活動として位置付く中で意識は高まってきているが、個人差が大きい。どのように必要性を感じさせ、自己有用感へつなげていけるかが課題である。	○
	(2)「メディアコントロール週間・子ども中心の日」 ・第二中学校の期末テストの期間に合わせて実施している。今年度は、6月下旬と11月中旬に実施した。	・今年度GIGAスクール構想により一人一台端末が導入され、メディアがより子どもたちの身近になることを踏まえ、年度当初から「メディアの有効利用と自己制御する力を高めるにはどうしたらよいか」という共通テーマを設定して取り組むことができた。これは、学校、園が同じ視点で取組を振り返り、課題や解決の方向を共有するのに有効であった。	◎
	(3) 多様な個の支援のあり方を視点に、互いの学校や園の活動・授業を参観し合い、意見交換をしながら、個を生かした学力・生活力の向上を図る。(授業・活動参観3回)	・異校種の「学び」の要点や子どもの具体的な姿で個を生かすために大切にしている支援などについて知ることができた。また、こうした学びの素地を確認しながら幼保小の接続について考えるよい機会となった。 ・学校、園でのコロナ対応について、もう少し共有する必要があった。	◎
(4) 各校で交流活動・体験学習等を計画・実施する。また日頃の情報交換や意見交換を積極的に行い、園児や児童・生徒の理解を深める。	・例年小・園では、小学校の催しや運動会等の行事で交流してきたが、コロナ禍となった昨年度や今年度は交流活動を行うことができなかった。 ・小学6年生の中学校体験は、感染防止のため授業参観は見送りとなったが、校内巡りと校長講話を聞く内容で行うことができた。	△	

※評価 ◎: 目標を上回る達成 ○: 目標どおり △: 目標未達成の部分あり

3 会議開催状況

回	開催日	会場	主な議題
1	5月24日	清明小学校	○清明小学校の授業参観・感想 ○幼保小中の連携(共通の取組・連携の具体的な計画等)について協議 第2回の確認 ○各校・園の情報交換
2	7月7日	第二中学校	○第二中学校の授業参観・感想 ○幼保小中の連携(共通の取組等)について ○「子ども中心の日」(第1回メディアコントロール週間)の実施状況確認 第3回の確認 ○各校・園の情報交換
3	11月30日	あそびの森あきわ	○あそびの森あきわの保育参観・感想 ○幼保小中連携について ○「子ども中心の日」(第2回メディアコントロール週間)の実施状況確認 第4回の確認 ○各校・園の情報交換
4	2月14日	塩尻小学校	* 第4回は、「まん延防止等重点措置」が適用されたため中止となる。

令和3年度ブロック内の取組について

1 概要

ブロック名		第三中学校区		構成園校	三中／北小／西小／たちばな幼／上田幼／甘露保／認芙蓉園／認かんぎおん／北保	
役員	3年度	会長	北小学校長		副会長	西小学校長
	4年度	会長	西小学校長		副会長	三中学校長

2 共通の目標・取組状況及び成果等

	ブロック内の共通の目標・取組	成果・効果等	評価
共通目標	(1) あいさつのできる子どもを育む (2) メディアコントロールとICTの利活用を両立させる		
取組	(1) あいさつのできる子どもを育むために ・それぞれの園校での、あいさつに重点を置いた取りみの実施。 ・職員が率先した、子ども・保護者・職員同士のあいさつの励行。	・各園校では元気の良いあいさつが出来るようになってきている。この会議で学校を訪れた時にも、来校者に気持ちの良いあいさつをしてくれた。 ・引き続き取り組む予定。	◎
	(2) メディアコントロールとICTの利活用を両立させるために ・園児からICTを使うということではなく、素地となる豊かな心身を育むために、園では実体験や体を使って遊ぶことを大切にする。 ・小中では、まずはタブレット端末の積極的な活用をする。 ・使うことが目的とならないよう、効果的な場面での活用を研究する。 ・中学校では、タブレット端末の使い方について、教師主導でない生徒を主体としたルールづくりができるように支援をする。	・未だコロナ禍ではあったが、園では遊びに没頭する姿が多く見られた。 ・小中では、タブレット端末に慣れるところから始まり、今では様々な機能を使えるようになってきている。さらに、目的に応じた使い方ができるようになっていきたい。 ・家庭へ持ち帰っての活用も始まった。 ・中学校では、生徒によるルールづくりが進んだ。 ・メディアコントロールとICTの利活用の両立に向けて、幼保小中9年間のつながりとしてとらえることができた。	○

※評価 ◎: 目標を上回る達成 ○: 目標どおり △: 目標未達成の部分あり

3 会議開催状況

回	開催日	会場	主な議題
1	6月10日	北小学校	・授業参観と感想発表 ・各園校の今年の取り組みについて(グランドデザインの説明) ・各園・各校の状況や取組について(コロナ禍のなかでの活動、感染・暑さ対策など) ・本年度の重点について、何をどのように連携するかの検討
2	12月2日	第三中学校	・授業参観と感想発表 ・6月以降の各園・各校の状況や取り組みについて(コロナ禍での諸行事の取り組み、コロナ・インフルエンザ対策など) ・各園・各校の状況や取組についての情報交換 ・連携の重点の取り組みについて
3	2月7日	オンライン	・各園・各校の子どもたちの様子について(・12月以降の状況やコロナ対応について、各園校の状況や取組について、重点にかかわって) ・令和3年度幼保小中連携の取り組みと反省について ・来年度の日程調整

令和3年度ブロック内の取組について

1 概要

ブロック名		第四中学校区		構成園校	四中／城下小／南小／みのり保／城下保／下之条保／上田南幼／三好町保	
役員	3年度	会長	南小学校長		副会長	上田南幼稚園長・第四中学校長
	4年度	会長	第四中学校長		副会長	下之条保育園長・城下小学校長

2 共通の目標・取組状況及び成果等

	ブロック内の共通の目標・取組	成果・効果等	評価
共通目標	<p>幼保小中の接続をどうするか、幼保小中で連携して育てていきたい力について、参観や話し合いを通して、現状を見直していく。</p> <p>①基本的習慣・生活リズムの確立における連携 ②支援を必要とする子どもについての連携 ③幼保小中のスムーズな移行のための取組</p>	<p>①各校、各園ともに「あいさつ」を重視していることから、共通の目標として取り組むことが確認できた。また、子どもたちのメディアコントロールについての取組の必要性が共通理解された。②③情報を確実に引き継ぐこと、対応はできるだけ小さい段階で行うこと。</p>	○
取組	(1) 参観を通して先生方の子どもたちとの関わりから学ぶ。	<p>①授業参観で、子どもたちの学ぶ姿勢、教職員の動きや言葉かけ、板書、教室環境などを、自園や自校の様子と比較しながら参観することで、自園や自校のあり方を振り返ることができた。</p> <p>②所属長の話から、園や学校で大切にしていること、子どもの実態や保護者の課題、指導や支援の困難点や工夫等について学ぶことができ、自園、自校の運営に生かすことができた。</p> <p>③発達段階に応じて大事にしていることがわかり、確実に繋げていくこと重要さを改めて確認できた。</p> <p>④本年度は、小学校の参観のみであったので、保育園で子どもの姿や学びの様子が参観ができなかった。</p>	△
	(2) 幼保小中の接続という点からの情報交換と話し合い	<p>①幼保から小、小から中の各段階で丁寧に十分な引き継ぎをしいくこと、さらに、発達障がいのある児童への対応について、医療にどのようにつなげるかがポイントであること、最終的に2次障がいが生じる中学生の頃が問題となるので、中学校長が実態を幼保小で語るなどの工夫が必要であることを確認した。</p> <p>②交流活動は、互いの様子を知り、次の段階への橋渡しになるので重要な活動である。互いにメリットがあるので継続したいが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために、十分な活動ができていない。可能であれば実施していくことを確認し、実施できた事例の報告が紹介された。</p>	○

※評価 ◎: 目標を上回る達成 ○: 目標どおり △: 目標未達成の部分あり

3 会議開催状況

回	開催日	会場	主な議題
1	6月23日	中央公民館	<p>新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止。</p> <p>・各園、各学校と連絡を取り、今後の運営や予定について確認した。</p>
2	11月22日	南小学校	<p>・授業参観と感想</p> <p>・幼保小中で連携して育てていきたい力について</p> <p>・幼保小中の連携について(現状、交流活動、移行支援会議、情報交換等)</p>
3	1月28日	上田南幼稚園	<p>新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止。</p> <p>・反省と来年度の方向性について意見を集約する予定。</p>

令和3年度ブロック内の取組について

1 概要

ブロック名		第五中学校区		構成園校	第五中 豊殿小 神科小 あゆみ保 上田北幼 神科第一保 神科第二保 豊殿保 認定こども園にしおか	
役員	3年度	会長	豊殿小学校		副会長	上田北幼稚園
	4年度	会長	神科小学校		副会長	神科第二保育園

2 共通の目標・取組状況及び成果等

	ブロック内の共通の目標・取組	成果・効果等	評価
共通目標	《キャリア教育を視点においた五中区の取り組み》 (1)正しい姿勢づくりに力を入れた基本的な生活習慣の確立 (2)コロナ禍における取組状況の周知 (3)特別な支援の必要な子ども理解 (4)連携・交流事業	・コロナ禍により「正しい姿勢づくり」という視点をもって参観することができなかったが、その後の意見交換で、共通した取り組みやそれぞれに必要な取組について考えることができた。	○
取組	(1)正しい姿勢づくりに力を入れた、基本的な生活習慣の確立 ・正しい姿勢を子どもたちに意識させる声かけ ・誰にでも気持ちのよいあいさつができるような声かけ ・家庭への早寝、早起き、朝ご飯の呼びかけ ・食事内容について	・各校や各園に持ち帰り、他の取り組みから学ぶことを広げることができた。	○
	(2)コロナ禍における取組状況の周知 ・健康づくりと感染予防に対する家庭への周知 ・親子で本を通して向き合う時間の確保 (各園、各校の実態に応じて) ・五中区便りの配布	・「五中区だより」を発行し、保護者や地域の皆様にコロナ禍における各園・学校の取り組みについて紹介することができた。 ・小中学校では「つむぐ」を活用し、日常の健康づくりのための方策の一つとして活用してもらうことを呼びかけた。	○
	(3)特別な支援の必要な子ども理解 ・園児、児童、生徒の情報交換	・話し合いからは園児児童生徒理解や、実態に応じた指導・支援の具体などについて情報交換をした。情報の共有と共通理解を図ることができた。	○
	(4)連携・交流事業の充実 ・スタートカリキュラムの実施(小学校) ・小6年生の中学校文化祭見学や説明会への参加等の取り組みによる中1ギャップの解消 ・保小連携による小1プロブレムの解消 ・保中交流	・小6年生の中学校文化祭見学は、新型コロナウイルス感染症予防のため未実施。 ・神科小学校児童会と中学校生徒会による挨拶運動を行った。スムーズな接続のための取り組みができた。教員同士の理解も深まった。 ・子ども同士のかかわりでは、年長者が年少者を思いやる姿が見られている。	△

※評価 ◎:目標を上回る達成 ○:目標どおり △:目標未達成の部分あり

3 会議開催状況

回	開催日	会場	主な議題
1	5月11日	豊殿小	・各園・各校での今までの取組の成果と課題について ・本年度の活動方針の決定 ・年間行事やその他の情報交換
2	中止	上田市校長会と合同開催	・新型コロナウイルス感染症予防のため中止
3	10月20日	認定こども園にしおか	・各園・各校での今までの取組の成果と課題について ・特別な支援が必要な園児・児童・生徒について
4	中止	上田北幼稚園	・新型コロナウイルス感染症予防のため中止

令和3年度ブロック内の取組について

1 概要

ブロック名	塩田中学校区	構成園校	塩田中、中塩田小、塩田西小、東塩田小、上田女短附属幼、塩田中央保、塩田北保、西塩田保、東塩田保、おひさまクラブ幼		
役員	3年度	会長	塩田西小学校	副会長	塩田中学校
	4年度	会長	未定	副会長	未定

2 共通の目標・取組状況及び成果等

	ブロック内の共通の目標・取組	成果・効果等	評価
共通目標	(1) 幼保小中の職員・児童・生徒・園児の具体的連携の実施 (2) 園児・児童・生徒の理解と育ちの支援に関する情報交換 (3) 幼保小中に関わるキャリア教育についての情報交換	以下の取組の成果の通り	
取組	(1) 幼保小中の職員・児童・生徒・園児の具体的連携の実施	○夏休み中に、小学校職員が保育園に出向き、園生活を体験する予定だったが新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。 ○例年、夏休みに行っている移行支援が必要な園児についての参観は秋に実施した。	○
	(2) 園児・児童・生徒の理解と育ちの支援に関する情報交換 ①6月23日 園長・校長合同会議で情報交換と今後の計画立案 ②8月27日 塩田北保育園の参観と情報交換 ③1月26日 塩田西小学校の参観と情報交換 ④夏休み～2月 幼稚園・保育園へ小学校職員の参観 ⑤9月～2月 来入児で支援を要する園児の保護者との懇談や園児の体験入学 ⑥年間を通して小中での情報交換	○園長校長会議で、保育園や小学校の参観を計画していたが、新型コロナ感染拡大防止のため中止した。会議での情報交換ができなかったため、次年度に生かすためのアンケートを集約した。 ○支援の必要な園児や児童の相談時間をとることで有意義な情報交換ができた。 ○小学校担当職員や校長・教頭が園を訪問し、園児の様子を参観して懇談することで必要な情報を得ることができた。	○
	(3) 幼保小中に関わるキャリア教育についての情報交換 ①小学校教職員の園参観と体験 ②中学校生徒の幼保小での職業体験	○5月に幼保職員と小学校1年担任との情報交換を行い、本年度の活動の見直しをもつことができた。 ○小学校の教職員の園体験は今年度は中止となったが、幼保の園児の実態を肌で感じることができ、幼保小の連携の実効性を高めるために、今後も継続したい。 ○職場体験により、中学生のキャリア教育に生かすことができた。	○

※評価 ◎: 目標を上回る達成 ○: 目標どおり △: 目標未達成の部分あり

3 会議開催状況

回	開催日	会場	主な議題
1	6月23日	中央公民館	①本年度の年間計画の確認 ②情報交換
2	8月27日	塩田北保育園	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 実施計画(①保育と施設の参観をしての意見交換 ②来入児について個別の情報交換 ③幼保小中の連携の必要性と今後の予定 ④キャリア教育の取組について情報交換)
3	1月26日	塩田西小学校	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 実施計画(①授業と施設の参観をしての意見交換 ②来入児について個別の情報交換 ③幼保小中の連携上の課題の確認と改善方法の検討 ④来年度に向けてのキャリア教育について意見交換) * アンケートにより意見を集約した。

令和3年度ブロック内の取組について

1 概要

ブロック名	第六中学校区		構成園校	第六中/川辺小/川西小/浦里小/日向幼稚園/川辺保/泉田保/浦里保/室賀保	
役員	3年度	会長	泉田保育園長		副会長
	4年度	会長	川辺小学校長		副会長

2 共通の目標・取組状況及び成果等

	ブロック内の共通の目標・取組	成果・効果等	評価
共通目標	(1)あいさつ、返事、靴揃えのできる子どもを育てる。 (2)生活リズムや決まりよい生活習慣を身につけさせる。 (3)互いの園・校の情報交換交流活動が円滑になるように工夫し、園児、児童生徒の個の支援につながつようにする。	・あいさつ、生活リズム(メディアコントロール)をPTA活動の取り組みと位置付けて実施した。・コロナ禍で情報交換活動がなかなか円滑にできなかった。	△
取組	1、幼保小中、それぞれの場での課題や悩みなどについて情報交換をし、参観等を通して具体的な取り組みについて共通理解をする。	・コロナ禍で、なかなか各現場にうかがわせていただく機会がもてず、成果としては乏しかった。 ・第六中学校で参観できた時には、参加型の授業、タブレット端末を使った授業等、生徒が主体的に探究心をもって学ぼうとする授業への工夫が見られ、各校の授業内容の成果と課題が話し合うことができよかった。	△
	2、個別支援が必要な子、家庭支援が必要な子への援助や連携のあり方について (1)参観や移行支援会議等を通して子どもの実態を把握し幼保小中の具体的な取り組みや支援方法について検討し共通理解する。 (2)保護者理解を得るために、個別参観を行い具体例を挙げた情報交換をし、保護者の支援や対応について検討する。	・全員が集まっていたのは1度しかできなかったが、意見交換を通して、子どもたちや家庭が抱えている様々な課題を共有した。 ・移行支援会議等も、新型コロナの感染状況によっては難しいことがあると感じた。その場合の対策も今後考える必要がある。	△
	3、職員の交流 (1)職員が、保育園や小学校へ行って学校生活や保育体験をする中でお互いの職場の現状を理解し合う。 (2)発達段階の違いを、子どもの活動の実体験から学び合う。 ・就学前担当が各園を訪問し、子どもの活動の様子や支援について情報を共有することで、入学に向けた準備ができる。	・コロナ禍で、お互いの訪問をすること自体が困難であった。 ・交流については、どのような工夫をすれば出来るのかが今後の課題である。	△

※評価 ◎:目標を上回る達成 ○:目標どおり △:目標未達成の部分あり

3 会議開催状況

回	開催日	会場	主な議題
1	9月7日(火)	浦里小(中止)	・授業参観の意見・感想 ・日向幼稚園の現状と課題について ・園児、児童生徒が抱える問題について ・保護者対応について
2	11月10日(水)	第六中学校	・授業参観の感想と保育園の現状と課題 ・コロナ禍における幼保小中の連携と課題について ・幼保小中の接続について 幼保小中の交流及び支援が必要な児童に対する情報の引き継ぎについて
3	2月7日(月)	室賀保育園(中止)	・保育と施設を参観しての意見・感想について ・園児・児童生徒が抱える問題について ・反省と来年度の要望 ・来入児の情報交換と配慮を要する児童の情報交換

令和3年度ブロック内の取組について

1 概要

ブロック名		丸子中学校区		構成園校	丸子中、丸子中央小、西内小 中丸子保、まるこ保、西内保	
役員	令和3年度	会長	丸子中学校長		副会長	丸子中央小校長
	令和4年度	会長	丸子中央小校長		副会長	西内小学校長

2 共通の目標・取組状況及び成果等

	ブロック内の共通の目標・取組	成果・効果等	評価
共通目標	(1) 授業や活動参観を通して、各発達段階における現状の把握や課題について情報交換を行う。 (2) 園・校内や家庭内での基本的な生活習慣の確立を図る。 (3) 発達障害のある園児児童生徒の情報共有を行い、よりよい支援方法を探り、接続について連携を図る。	○喫緊の課題として共通理解が持て、園児・児童・生徒の様子や生育歴・環境等から、その対応について話し合うことができた。 ○3回目はコロナ蔓延防止措置のため中止。2回は計画通り。	○
取組	(1) 共通目標(1)について ①西内小児童(1回目)、まるこ保育園児の活動参観(2回目)から、発達段階における状況や課題を把握する。 ②園から小学校、小学校から中学校への繋がりにおける課題や対応策を検討する。(1回目の小・2回目の保の参観を通して) ③園へ小学校の職員が出向き、参観・体験・情報交換する。(今年度は代表者のみ)	○幼保小中における園や学校課題を共有し、中学校までの育ちについて、改善点を話し合うことができた。 ○幼保小中における園児・児童・生徒の発達段階的な様子や課題を連続して把握し、記録を生かしていきたい。 ○自治センターの市民サービス課との連携ができた。今後も続けたい。	○
	(2) 共通目標(2)について ①幼保小中が連携して「基本的な生活習慣の大切さ」や「家庭生活のあり方」のプリント内容を更に検討し、作成する。 ②夏休み前に上記プリントを配布して、保護者へ啓発を行う。 ③「早寝、早起き、朝ご飯」の継続した呼び掛け。 ④来入児保護者会で、家庭生活のリズムの整えや基本的な生活ができるように依頼する。 ⑤「メディアコントロールの大切さ」について、年3回チャレンジ週間を設定して保護者への啓発を行う。	○昨年度の取組を継続して「メディアコントロール」について呼びかけをしていくことになった。 ・毎年7月に配布している「ぐんぐん丸っこ」に市教委で発行しているリーフレット(スマホ・ネットをかしこく安全に使うために)を載せ、ルール作りの大切さを呼びかけた。 ・今年度は年3回(7月,11月,2月)幼保小中連携して、メディアコントロール・チャレンジ週間を実施した。保小中が同時に実施するので、家庭で取組みやすいと好評を得ている。	◎
	(3) 共通目標(3)について ①丸子中学校区の各園・学校の子どもの発達状況(特性)と対応策についての理解を図る。 ②会合の度に丸子地域自治センターの福祉担当係長さんにも同席していただき、発達障がいのある子どもの相談窓口等の指導をいただく。 ③支援が必要な児童や家庭について具体的な内容を話し合い、各園・校で参考にする。	○各園・各学校とも発達障がいと思われる子どもたちの増加状況と対応策についての理解を図る事ができた。 ○参観から発達障がいの理解を深め、指導の継続性の大切さを協議できた。 ○子どもへの支援や配慮について具体的に学ぶことができた。	○

※評価 ◎:目標を上回る達成 ○:目標どおり △:目標未達成の部分あり

3 会議開催状況

回	開催日	会場	主な議題
1	7月12日 (火)	西内小学校	・西内小学校 全学年の算数の授業参観(1人1台端末を使った学習の内容を含む) ・発達障がいのある子どもや家庭への支援について ・新入生を迎えるに当たっての幼保小の連携について ・来入児の名簿の確認 ・「ぐんぐん丸っこ」の内容の検討 ・今後の予定
2	10月26日 (火)	まるこ保育園	・まるこ保育園の活動参観 ・学校職員の園訪問について ・アプローチ、スタートカリキュラムの検討 ・メディアコントロール週間の実施について
3	1月26日 (水)	丸子中学校	・丸子中学校全学年の授業参観と特別支援学級の授業参観 ・中学に発達障がいのある児童の受け入れやその支援について ・幼保小中を通しての連携について ・本年度の反省と課題、次年度への希望と予定 ・蔓延防止のため中止

令和3年度ブロック内の取組について

1 概要

ブロック名	丸子北中区	構成園校	丸子北中・塩川小・丸子北小・依田保・長瀬保・塩川保・ちぐさ幼		
役員	令和3年度	会長	丸子北小学校長 滝澤 博子	副会長	塩川保育園長 久保田奈美
	令和4年度	会長	塩川小学校長	副会長	依田保育園長

2 共通の目標・取組状況及び成果等

	ブロック内の共通の目標・取組	成果・効果等	評価
共通目標	(1)「思いやり」の芽を大事に育てよう (2)何事も「自分でする」気持ちを持たせよう (3)発達段階に応じて、学習する習慣を身につけさせよう (4)心と心を伝え合う「挨拶」(交わり)を広げよう ※子どもの成長や学びの発達段階に即した指導の接続と連携をもとにして	以下の通り	○
取組	(1)地域あいさつ運動等の展開 ①あいさつ運動の継続(月1回の実施) ②保護者向け幼保小中連携会議だよりの発行(10月)	・丸子地区青少年ネットワーク会議の共通理解に基づく「あいさつ運動」を計画したが、各校での実施となり、児童会役員や地域の方(分館長さん等)が学校玄関や通学路に立ち、あいさつ運動を展開している。 ・幼保小中連携会議だよりの「よだがわ」を各園・学校で保護者へ配布した。	○
	(2)子どもの成長や学びの発達段階に即した指導の接続と連携	・連携会議を各校園で実施し、保育・授業参観を通して園児・児童・生徒理解を図ると共に、その学びの姿から指導の接続や連携のあり方を学び合う。 ・連携会議毎に、各校園の連携の状況や児童と園児の交流について情報交換を行う。(詳細は、各校の連絡会にて係が実施)	○
	(3)小中連携の取り組み ①中学校説明会及び体験授業	・中学校生活の説明を受け、実際に教室で授業を体験することで、中学校入学に向けての自覚と意欲を養う。(計画したが実施できなかった。中学校紹介ビデオ視聴に代えた。)	○
	(4)学習指導要領における教科学習を通して交流の実感を持たせるため、小学校区ごとの園・小・中による取り組み	・幼保小・小中においては体験型学習を小学校・中学校において計画。新規入学学年が、スムーズな校種移行ができるように考えたが、実施できないところもあった。 ・中学校の家庭科保育単元、総合的な学習におけるキャリア教育で職場体験学習を保育園で行った。家庭科で制作した遊具を保育園に届け、活用いただいた。	○

※評価 ◎: 目標を上回る達成 ○: 目標どおり △: 目標未達成の部分あり

3 会議開催状況

回	開催日	会場	主な議題
1	R3.6.23	中央公民館 (実施できず、書面にて)	・前年度の反省と今年度の重点の確認 ・年間計画の作成
2	R3.8.25	長瀬保育園 (実施できず)	・コロナ感染レベル5であったため、10月27日へ延期
3	R3.10.27	長瀬保育園	・保育参観及び園児・児童・生徒の情報交換 ・各園・各校における学びの連携について ・新型コロナウイルス感染症対応の下で連携活動や交流にかかわる情報交換 ・丸子北中学校区の幼保小中の連携についての協議 ・「丸子北中学校区幼保小連絡協議会だよりの検討
4	R4.2.7	塩川小学校 (実施できず)	・コロナ感染レベル6のため実施できず、書面とメールで以下のことを情報共有 ・本年度の反省と来年度の課題。来年度も引き続き実施したいことなど ・来年度のブロック会議年間計画及び会場園・校、役員の輪番の確認 ・来年度の幼年教育授業公開校・園についての相談 ・来年度の行事(運動会等)の日程の打ち合わせ

令和3年度ブロック内の取組について

1 概要

ブロック名		真田中・菅平中学校区		構成園校	真田中 / 本原小 / 長小 / 菅平小中 / 傍陽小 さなだ保 / いずみ幼 / すがだいら保 / そえひ保	
役員	3年度	会長	すがだいら保育園長 一之瀬 仁美		副会長	長小学校長 川崎 圭一
	4年度	会長	長小学校長 川崎 圭一		副会長	そえひ保育園長 若林 香織

2 共通の目標・取組状況及び成果等

	ブロック内の共通の目標・取組	成果・効果等	評価
共通目標	「みんなで育てよう真田っ子を」 ～キャリア教育＝自己肯定感や自己有用感を育み、 スムーズな入学を進めるための連携とそのあり方～	・幼保小中連携を、キャリア教育の視点から捉え、 活動や交流を行うことが出来た。	◎
取組	① 各園のアプローチカリキュラム、各校のスタートカリキュラムをもとに、幼保との連携の中で重点となる活動内容などについて意見交換の実施 ② 各園・各校における学びの状況や子どもの姿に応じた支援・指導の連携についての情報交換 ③ 各園・各校における幼保小中の連携を更に深めるための園児・生徒の活動や交流にかかわる情報交換	・各園のアプローチカリキュラム、各校のスタートカリキュラムの計画を持ち寄り、幼保小中連携の中で、子ども達がスムーズに学校に慣れていくように考えることが出来た。 ・各園・各校での具体的な交流計画について情報交換したことで実施に結びつき、交流が深められた。	○
	① 子どもの学習や遊びの様子、活動場所等を参観し、懇談することを通して、研修を深める。 ② 小中学校の職員が校区の幼・保での体験実習をすることにより、幼保職員の具体的な支援に学ぶ。 ③ 幼保から小、小から中へ、配慮を要する子どもの支援のあり方について、情報交換を行う。	・それぞれの園や学校での情報交換により、子ども理解について研修が深まった。 ・体験学習から、中学校への抵抗感を薄め、進学への期待感を高めることが出来た。 ・来入児・児童・生徒の情報交換をすることにより、小1・中1ギャップの解消が図られている。	○

※評価 ◎: 目標を上回る達成 ○: 目標どおり △: 目標未達成の部分あり

3 会議開催状況

回	開催日	会場	主な議題
1	6月23日	中央公民館	※新型コロナウイルスの感染拡大により中止
2	11月18日	傍陽小学校	・授業参観及び園児・児童・生徒の情報交換 ・各園・各校でのアプローチカリキュラム、スタートカリキュラムについて ・各園・各校における学びの連携について ・幼保小中の連携を更に深めるための活動や交流にかかわる情報交換
3	1月24日	いずみ幼稚園	※新型コロナウイルスの感染拡大により中止

令和3年度ブロック内の取組について

1 概要

ブロック名		依田窪南部中学校区	構成園校	武石保育園、武石小、依田窪南部中学校		
役員	3年度	会長	依田窪南部中学校長	副会長	武石保育園長	
	4年度	会長	武石小学校長	副会長	武石保育園長	

2 共通の目標・取組状況及び成果等

	ブロック内の共通の目標・取組	成果・効果等	評価
共通目標	<ul style="list-style-type: none"> 誰にも挨拶できる武石地域を目指す。 相手を思いやる心を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育園、小学校、中学校、共通で挨拶を大切に考え取り組んできている。自ら進んで挨拶する子、声をかけられたら素直に挨拶する子と個人差はやはりあるが、挨拶する子どもたちが確実に増えている。 交流や学習、共通体験の中で相手の立場を考え、相手を理解しようとする子どもが育っている。 	○
取組	(1) 保育園、小学校、中学校で挨拶運動を実施。 ①各校、園の実態に合わせて挨拶を進める取り組みを行う。 ②各校、園で「始まり、終わり」の挨拶をしっかり行うようにした。	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な生活習慣として、身につけられるよう大事に考えていく。 地域の方などから、地域で会ったときに大きな声であいさつを言える子どもがいて、わざわざお褒めのお電話をいただくこともあった。 	○
	(2) 中学校、小学校、園との交流 ①武石保育園研修 <ul style="list-style-type: none"> 夏休みに小中教職員が1日保育園に行って、園児と過ごし、保小中の職員間で情報交換を行っているが、今年度も新型コロナウイルス感染症対策で中止とせざるを得なかった。その代わり、年長児の活動や給食の様子を年長児の子ども理解のため、小学校職員3名が2回参観させていただいた。 ②小中学校の交流 <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症対策のため、音楽交流会は中止とした。小学生の自主学習ノート中学校に、中学生の宿題のノートを小学校に掲示した。 ③保小の交流 <ul style="list-style-type: none"> 小学校運動会、音楽会への年長組の参加は中止とした。小学校のプールや遊具を体験。小学校のプール体験は2回、遊具は随時行った。発達検査の時、来年度ペア学年になる5年生がかかった。また1日入学はできなかったが、武石保育園年長児を招待して、焼き芋会を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育園で実際に園児と関わらせていただくことで、子どもの発達段階を理解することができ、入学してからの支援の在り方に役立った。 年長組が小学校へ行き、活動することを楽しみ、小学校の入学へ向けて期待を持ってもらえた。 小中ともに進学にあたっての不安を持っている子どもの対応を行うことができた。子ども・保護者に来校していただき、学校の様子を見てもらったり、相談したりできた。児童生徒が安心して進学できる環境をつくることができた。 	◎
	(3) メディアコントロールデー実施 <ul style="list-style-type: none"> 南部地区の学校でメディアコントロールデーを実施している。武石保育園でもメディアと接しない日などを決めて、保護者に連絡している。 	<ul style="list-style-type: none"> 各校の様子を聞いて取り組みを進めている。 保育園では親子読書やお手伝いなど、日々の生活でメディアにかかわらないことを大事にしていくよう呼び掛けている。 保小中にかかわることなので、エリアトークで地域へ呼びかけている。 	◎
	(4) 中学校説明会・中学校職員出前授業の実施 <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症対策で、6年生が中学校へ出向いての説明会は中止。その代わり中学校職員が中学生の様子がわかるVT Rを流したり、説明したりした。わからないところは質問をまとめ、中学校に送付した。 中学校職員が小学校に出前授業をした。(12月) 	<ul style="list-style-type: none"> 中学校入学に向けての不安が減り、期待を持つことができる。また、小学校生活の卒業に向けてどのように過ごしたらよいかを振り返る機会にもなっている。また、児童が安心して中学入学へできる準備ができた。 	◎

※評価 ◎: 目標を上回る達成 ○: 目標どおり △: 目標未達成の部分あり

3 会議開催状況

回	開催日	会場	主な議題
1	5月17日 11月9日 2月7日	依田窪南部中	○小中連絡会 <ul style="list-style-type: none"> 6年生、新1年生の様子について 中学校説明会について 特別な支援を要する子どもの支援について 移行支援会議は3月以降随時3/7~9)。
2	5月24日 1月24日 2月8日	武石小	○保小連絡会 <ul style="list-style-type: none"> 来入児、新1年生の様子について 入学式について 移行支援会議も随時行った(武石保育園とは2月9日。他園とは随時行った。)

令和3年度ブロック内の交流事業等について

ブロック名	第一中学校区			
時 期	交 流 事 業 名	対象園校名(学年、組等)	内 容 と 成 果	
4月初旬	入学式 入園式	各幼稚園 各保育園 各小学校	幼保小	入学式・入園式に各園・各学校からメッセージをいただき、紹介。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、ご来賓の出席を自粛した。
5月	幼保小連絡会	東小・神川小1年、各幼保	幼保小	新1年生の様子を参観した後に1年児童と旧担任との懇談。担任との情報交換。
5月13日 12月2日 2月17日	小中連絡会	一中 東小 神川小 職員	小中	小中の職員が今年度入学した生徒と来年度一中に入学する生徒について情報交換を行った。3回目はオンライン会議とした。
5月13日(木)	神川ランド遊び	国分保育園	保	国分保育園児が神川小外遊具スペース「神川ランド」で遊ぶ
9月	来入児保護者会	来入児保護者 (東小・神川小)	幼保小	書面にて実施
9月24日(金)	文化祭(松輝祭)	6年児童	小中	オンラインにて視聴
10月29日	生徒と園児の交流	一中 国分保育園	保中	ハロウィンに合わせて国分保育園児が一中を訪れ、ダンスを披露するなどの交流活動を行った。
10月	来入児健診	来入児・来入児保護者 (東小・神川小)	幼保小	来入児の健康診断
11月	来入児発達検査・保護者会	来入児・来入児保護者	幼保小	来入児の発達検査と、保護者への説明会を行った。
11月16日 22日 24日 12月10日 13日	家庭科 保育実習 (中学校)	国分保育園	保中	保育の領域の学習の一環として、園児が楽しめそうな玩具を作り、それを持参して交流を行った。
11月18日～ 1月17日	情報モラル講演会	一中区の幼保小中のPTA	幼保	宮原明人先生(千曲市立戸倉小学校長)による講演会をオンラインで視聴した。期間を約2か月とし、自由に視聴できるようにした。演題は「電子メディアとのつきあい方を見直そう～子どもも大人もいったん止まって～」

1月21日	中学校説明会	一中 神川小 東小 6年児童	小 中	新型コロナウイルス感染症のため、今年度は中学校での説明会は実施できなかった。中学生徒が作成した映像をとおして、中学校の様子を知ることができた。
10月14日 11月17日	特別支援学級見学	一中 東小と神川小の5年生、保護者	小 中	中学校での生活に見通しをもつため、5年生とその保護者を対象として見学会を行った。
10月12日 11月30日	特別支援学級体験	一中 東小と神川小の6年生、保護者	小 中	中学校入学を控えた6年生を対象として、体験学習を行った。
11月30日(火)	一中区人権同和教育研修会	一中区小中学校	小 中	神川小学校の人権同和教育に関する授業をとおして、人権教育について考え合った。
12月より随時	特支中学体験	特別支援学級6年	小 中	特別支援学級6年生児童が、中学校での学習を経験することにより、中学校生活に目標をもつことができた。また、中学の先生方にも児童の様子を理解していただくことができた。
12月10日(金) 12月14日(火)	一中校長 講話	6年児童、一中校長	小 中	10日は神川小で、14日は東小で第一中学校長の講話を6年児童が聞いた。中学生になるにあたっての心構えや中学校生活の様子などをお話していただいた。
1月	幼保小連絡会	1年・特支担任 各幼保	幼 保 小	入学に向けての連絡と、園児の様子等の情報交換を行った。
1月より随時	中学体験学習	特支6年児童	小 中	不登校・不登校傾向の6年生のお子さんが、中学を見学したり学習を体験したりした。
3学期	来入児保護者会	来入児保護者 (東小・神川小)	幼 保 小	書面にて実施
5月～3月	小中連携教員配置授業	6年、中学校(小中連携配置教員)	小 中	6年生の算数の授業を中学の先生が進めてくださった。5月～12月までが6年生で120時間行った。3学期が5年生の予定だったが、コロナ感染が心配な状況だったため、わずかしかできなかった。今学習していることが中学の学習とどうつながるのか、中学の授業はどのように行われるのかなど、児童はイメージをもつことができた。また、専門的な内容にも触れていただけなので、数学の楽しさを知る機会にもなった。さらには、教師がお互いの授業に触れ、研修の場にもなった。
6月～10月	学校見学	各幼稚園、各保育園	幼 保 小	☆来入児と保護者、園の先生が来校し、1年生と特別支援学級の教室を見学。
1月～3月	移行支援会議	幼稚園、保育園、小学校	幼 保 小	学校生活がスムーズにスタートできるように、小学校、各幼保、保護者、外部関係者で情報共有と支援のあり方についての相談を行った。
4月～2月	特支中学体験学習	特支6年児童	小 中	※特別支援学級入級の6年生、不登校・不登校傾向の6年生のお子さんが、中学を見学したり学習を体験したりした。
1～3月	移行支援会議	中学校、小学校、保護者、外部関係者	小 中	中学校への進学にあたり、不安を解消したり中学での具体的な支援等を確認したりするために、丁寧な移行支援会議を行った。
3月下旬	卒業式 卒園式	各幼稚園、各保育園、各小学校	幼 保 小	卒業式・卒園式に各園・各学校からメッセージをいただき、紹介。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、ご来賓の出席を自粛した。

令和3年度ブロック内の交流事業等について

ブロック名	第二中学校区			
時 期	交 流 事 業 名	対象園校名(学年、組等)	内 容	成 果
5月24日(月) 7月7日(水) 11月30日(火)	授業参観・保育参観	清明小・二中 あそびの森あきわ	幼保	各校園の参観を通して、遊びを中心とした保育や自ら学ぶ意欲を育てる学習環境などとても参考になった。
			小	各校園が尊重する保育や教育の理念を聞いたり、その具体の様子を参観したりすることを通して、自校を見直すきっかけとなり、大変有意義であった。
			中	幅広い年齢層の子どもの様子を参観し、幼保小連携の目指す姿を考えたり、自校を見返したりする機会となった。
6月5日(土)	各小学校運動会招待	各幼稚園・各保育園の年長園児 各小学校職員・児童	幼保	新型コロナウイルス感染拡大防止のため参加できなかった。
			小	来入児を運動会に招待できなかったため、来入児検査の際に、来年度姉妹学年となる児童のメッセージ入り風車をプレゼントした。入学への期待をもってもらうため、今後運動会に招待できない場合も、風車のプレゼントを行いたい。
6月22日(火)	6年中学校体験	塩尻小学校・清明小学校の 各6年生が二中へ	小	コロナ禍においても可能な内容で対応していただき、中学校の雰囲気を感じ取れる機会となった。校舎や部活動の様子を子どもたちがあこがれをもって見学する姿が印象的であった。
			中	コロナの影響で授業参観は見送りとなったが、小学校ごとの校内巡りと学校長のお話で子どもたちに中学校の歴史や様子を感じてもらえることができた。
9月24日(金)	二中祭見学	清明小学校、塩尻小学校の 各6年生が二中へ	中	感染症対策のため、見学を中止した。
5月～2月	なかよし集会 交流会	・聖ミカエル保育園・梅花幼稚園 ・上田幼稚園の年長園児と清明小4,5年児童 ・塩尻保・あそびの森あきわの 年長園児と塩尻小1年児童	幼保	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。
			小	感染症対策のため、交流事業を中止した。1年生にとって、多くの学びにつながる学習活動なので、感染症が収束したら実施していきたい。

10月上旬	小学校音楽会 リハーサル見学	塩尻保育園・あそびの森あきわ (年長・職員) 塩尻小学校 (児童・職員)	保	新型コロナウイルス感染症の影響で実施できなかった。
			小	新型コロナウイルス感染症の影響で実施できなかった。
1月24日(月)	中学校説明会・体験授業	塩尻小学校・清明小学校(6年) 二中	小	感染症対策のため、体験授業は中止となったが、説明会は児童・保護者ともにオンラインで参加した。
			中	小学校児童・保護者にオンラインで説明会を配信した。

令和3年度ブロック内の交流事業等について

ブロック名	第三中学校区		
時 期	交 流 事 業 名	対象園校名(学年、組等)	内 容 と 成 果
6月22日	中学校体験	・三中職員と北小6年 ・三中職員と西小6年	<p>小中</p> <p>中学の授業や中学生の様子を直接知ることにより、進学にあたっての安心感と期待感が高まった。自分で教科を選択して様々な先生に教えてもらったのも、経験が広がりよかった。</p> <p>授業を受けることを通してアンケートに「中学の様子がよくわかった」と答えた児童が多かった。</p>
9月2日	三中ブロック 不登校対策委員会	三中・北小・西小職員	<p>小中</p> <p>不登校についての情報交換の他、小中連携のあり方についても考えることができた。</p> <p>小中の不登校の現状についての情報交換とその対応について話題にし、これまでと今後の連携のあり方についてともに考え合うことができた。</p>
11月11日	三中ブロック 人権同和教育研修会	三中・北小・西小職員	<p>小中</p> <p>北小学校で行った。2・5学年道徳の授業公開、及び授業研究会から、指導や支援のあり方について学ぶことができた。</p>
①8月～11月 ②7月19・20日 ③7月～11月	中学生の保育体験実習 ①家庭科の学習…2年 ②職場体験…2年 ③総合的な学習の時間… 3年	・三中2・3年 ・芙蓉保育園児を中心に	<p>中</p> <p>保育をするという学校生活とは逆の立場になって園児と活動を共にすることを通して、保育することの楽しさ・難しさなどを身をもって感じ、園の先生方の喜びや苦勞について体験することができた。また、奉仕者としての心情を高めることにもつながった。</p>
			<p>幼保</p> <p>中学生との交流を通して、お兄さん・お姉さんとの活動のを十分に楽しみ、地元の中学のお兄さん・お姉さんに親しみをもつことができた。</p>

令和3年度ブロック内の交流事業等について

ブロック名	第四中学校区		
時 期	交 流 事 業 名	対象園校名(学年、組等)	内 容 と 成 果
6月5日 10月4日	来入児の運動会参加	城下小学校 南小学校 来入児在籍園	小 新型コロナウイルス感染症防止対策のため中止
6月22日 7月5・6日	小学6年生の中学校体験授業	城下小学校6年生 南小学校6年生 第四中学校	小 中学校の校舎内や授業を見学したり、中学校の先生の授業を体験したりすることを通して、中学校での生活や授業をイメージし、入学への期待感と心構えをもつことにつながった。
			中 小学生が学習に向かう様子や小学生の発達状況等について知ることができた。
7月19・20日	保育園での職場体験学習	第四中学校2年生	中 新型コロナウイルス感染症防止対策のため中止
7～8月	保育園児の小学校プール利用	学区内幼稚園保育園年長組 南小学校 城下小学校	幼保 新型コロナウイルス感染症防止対策のため中止
8月3・4日	異校種(幼保と小)での体験	南小職員 みのり保育園年長児	小 初任研2年次研修、キャリアアップ研修Ⅱにおいて、小学校の職員が保育園にて1日(もしくは2日)実習を実施した。保育園職員のきめ細かな対応と支援や園児の様子から多くのことを学ぶことができた。
12月21日	異校種(小と中)での体験	南小4年1組他 第四中職員	中 小学校での授業や諸活動をする中で、中学入学前の学校や児童の様子を知り、今後の指導・支援や小中連携のあり方等について考えることができた。
12月21・22日	小学校5年生特別支援学級児童の中学校見学	南小5年特別支援学級児童 第四中特別支援学級児童	小 中学校の校舎内や授業を見学したり、中学校の先生と関わることを通して、中学校での生活や授業をイメージし、中学への不安を少なくし、期待をもつことができた。
1月12日	みのり保育園児と児童会福祉委員会との交流	みのり保育園年長児 南小福祉交流委員会	幼 お兄さんお姉さんと簡単なゲームをして一緒に遊び、交流を深めることを通して、小学校との差を少なくして、入学への期待感を持つことができた。
			小 簡単なゲームをして交流する計画を立て、実行した。園児のみなさんに楽しんでもらうことを目標に取り組んだ。当日も短時間であったが、明るく楽しい交流会になった。
1月14日	中学1年生による中学校説明会	第四中学校1年生 城下小学校6年 南小学校6年	小 新型コロナウイルス感染症防止対策のため、直接中学へ行つての説明会はできなかったが、中学から送られたビデオや資料を見ることで、中学校生活の基本について知り、入学への期待が高まった。
			中 自分たちの1年間の学校生活の歩みをふり返るとともに、後輩の入学にあたり、自分たちがより良い先輩になろうとする自覚を高めることができた。
1月28日	来入児1日入学	来年度入学予定児童 城下小学校1年生	小 新型コロナウイルス感染症防止対策のため中止

令和3年度ブロック内の交流事業等について

ブロック名	第五中学校区		
時 期	交 流 事 業 名	対象園校名(学年、組等)	内 容 と 成 果
春・秋・冬	お散歩しよう 一緒に遊ぼう	神科第一保・第二保 豊殿保 豊殿小・神科小	保 コロナ禍のため、実施することができなかった。
			小 コロナ禍のため、実施することができなかった。
4月～5月	スタートカリキュラム	神科第一保 神科小 豊殿保 豊殿小	保 コロナ禍のため、実施することができなかった
			小 コロナ禍のため、実施することができなかった。
6月	保育園の先生による1年生の 授業参観と懇談会	豊殿小 神科小	小 コロナ禍のため、実施することができなかった。
6月	第五中前歩道の花壇作り	豊殿保 第五中3年生	保 始めは戸惑いが見られたが、すぐに仲良くなり、年齢の離れた中学生と楽しく活動できた。
			中 幼い子どもたちと触れ合う機会が少ない中学生だが、保育園児にしげんと寄り添う姿が見られた。
6月	小学校音楽会	豊殿保・にしおか・上田北幼 神科第一保・第二保 豊殿小・神科小	保 コロナ禍のため、音楽会での交流を実施できなかった。
			小 コロナ禍のため、音楽会での交流を実施できなかった。(豊殿小:音楽会未実施)
7月	中学校職場体験学習	神科第一・第二・あゆみ・ 豊殿保・にしおか 第五中	幼保 コロナ禍のため、実施することができなかった。
			小中 コロナ禍のため、実施することができなかった。
7月～8月 (夏休み中)	保育園プールでの保育体験	豊殿保 豊殿小	保 コロナ禍のため、実施することができなかった。
			小 コロナ禍のため、実施することができなかった。
9月	第五中前歩道の花壇	あゆみ保 第五中3年生	保 コロナ禍のため、実施することができなかった。
			中 コロナ禍のため、実施することができなかった。
9月	中学校文化祭見学	豊殿小・神科小(6年) 第五中	小 コロナ禍のため、実施することができなかった。
			中 コロナ禍のため、実施することができなかった。

6月・9月	小学校運動会	豊殿保・神科第一保・第二保・あゆみ保・北幼・にしおか他豊殿小・神科小	幼保	コロナ禍のため、運動会での交流を実施できなかった。
			小	コロナ禍のため、運動会での交流を実施できなかった。
10月	中学生保育実習(家庭科)	神科第一保・神科第二保第五中(2年生)	保	コロナ禍のため、実施することができなかった。
			中	コロナ禍のため、実施することができなかった。
11月	小1との交流	上田北幼・神科第一保・第二保神科小(1年)	幼保	年長児が、小学校での生活を体験し、入学への期待が膨らんだ。
			小	年長児を前に、自分たちは年上であるという自覚をもつことができた。
1月	幼保小連絡会	豊殿保・神科第一保・第二保・あゆみ保・北幼にしおか他豊殿小・神科小	小	コロナ禍のため、実施することができなかった。(必要事項を、オンラインもしくは電話を使って情報交換をした。)
2月	年長児と5年生の交流	豊殿保・神科第一保・第二保・あゆみ保・北幼・にしおか他豊殿小	幼保	コロナ禍のため、実施することができなかった。
			小	コロナ禍のため、実施することができなかった。
2月	中学校での体験授業 新入生説明会	神科小・豊殿小 第五中	小	中学校生活の様子(授業・先輩からの話・生徒発表)を、動画で見せていただいた。中学校進学にむけての心構えがもてた。
			中	4月より入学してくる6年生に中学校生活について理解してもらうためにルーム長会を中心に、学校生活の説明の資料や動画を作り、小学校でみもらった。
2月	中学校教員の小学校参観	豊殿小・神科小(6年) 第五中(1学年)	小	コロナ禍のため、短時間参観してもらった。
			中	コロナ禍のため、学年主任を中心に、短時間参観した。
3月	小学校へのアプローチカリキュラム	豊殿・神科第一第二・あゆみ・上田北・にしおか豊殿小・神科小	小	小学校入学を前にして不安を抱える子どもに、春休み等を利用して事前に来校してもらい環境に慣れてもらった。コロナ禍のため、実施することができなかったが、必要に応じて保護者との懇談を行う。

令和3年度ブロック内の交流事業等について

ブロック名	塩田中学校区			
時 期	交 流 事 業 名	対象園校名(学年、組等)	内 容 と 成 果	
6月5日	東塩田小運動会への招待 塩田西小運動会への招待 中塩田小運動会への招待	入学予定園児 小学校全校児童と担当係児童	小 幼保	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、保育園と相談のうえ、招待は行わなかった。
夏期	塩田西小のプール開放	西塩田保育園児	保	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
8月中	来入児のいる幼保への小学校 職員の参観と情報交換 (塩田西小)	西塩田保育園	小	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、すべての園についての参観は行わず、移行支援が必要な園児がいるなど特に必要な園について実施した。
	小学校職員の保育園での参 観実習 (中塩田小)	中塩田小職員・塩田中央保・塩 田北保育園児	小	職員の保育体験研修は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。
	小学校職員の保育園での参 観実習 (東塩田小)	東塩田小職員・東塩田保育園児	小	新型コロナ感染拡大のため、昨年度行えなかったため、昨年度と今年度の新任職員で東塩田保育園を訪問し、保育体験及び来入児の観察を行った。
7月下旬～2月下旬	来入児のいる幼保への小学校 職員の参観と情報交換 (全小学校)	塩田地区内全保育園と上田女 子短大附属幼稚園	小	コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら実施した。来入児の園での様子を具体的に参観し、特別な配慮が必要になる園児への支援や今後の支援の方向を共通理解することができた。事前相談の機会も早めにもつことができた。
			幼保	来入児の様子を具体的にみていただき、来入児への理解と支援のあり方の共通理解が図れた。
9月24日	塩田中学校文化祭の見学	全小学校6年生	小	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
10月14・15日	小学校職場体験	塩田中学校生徒	中	キャリア教育に生かすことができ、将来の目標が持てた。
10月25日	就学前健康診断・就学前検査 (中塩田小)	小学校入学予定園児	小	市教委からの応援をいただき、感染拡大防止に配慮し実施。入学予定園児の検査中の様子や待機している時の様子を通して、園児の実態把握が深まった。
			幼保	健康診断を通して体の調子が保護者に理解され、健康な体で入学を迎えようとする意識を高めることができた。

11月4日	塩田地支会小中学校人権同和教育公開授業	塩田地区小・中学校職員	小	中塩田小学校の授業を参観し、児童の様子や授業についての意見交換を行った。授業づくりの中で、人権同和教育のあり方を振り返ることができた。保育園については招待できず。
11月8日	就学前健康診断・就学前検査(塩田西小)	小学校入学予定園児	幼保	健康診断を通して体の調子が保護者に理解され、健康な体で入学を迎えようとする意識を高めることができた。園児にとっては、上級生が優しく関わってくれたおかげで、入学を楽しみする気持ちを高めることができた。
11月12日	就学前健康診断・就学前検査(東塩田小)	小学校入学予定園児	小	入学予定園児の検査中の様子や待機している時の様子を通して、園児の実態把握が深まった。
			幼保	健康診断を通して体の調子が保護者に理解され、健康な体で入学を迎えようとする意識を高めることができた。園児にとっては、小学校職員と関わることで、入学を楽しみする気持ちを高めることができた。
春・秋季	近隣小学校への散歩	塩田地区内の保育園	保	広い校庭や大きな遊具で遊んだり、小学生の屋外での活動を見学したりすることで、小学校を身近に感じていた。
12月	1年児童から来入児への動画のプレゼント(塩田西小)	入学予定幼稚園保育園児 塩田西小1年児童 来入児係・特支コーディネーター	小	1年児童は、上級生になることが意識できた。来入児童に思いをはせることができた。
			保	1年生から小学校の紹介をする動画が送られ、それを見た年長児は入学への不安を和らげ、期待感を高めることができた。
1～2月中	来入児と1年児童との交流会(中塩田小)	小学校入学予定園児 中塩田小1年児童	小	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
			幼保	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
2月～3月頭	来入児移行支援会議(各小学校)	小学校担当職員 特支コーディネーター 入学予定園児・保護者 上田市関係職員	小	新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮して実施
1月25日	中学校体験授業	東塩田小・中塩田小・塩田西小の6年児童及び保護者 学区外の入学予定児童	小	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンラインにて学校紹介のみ実施
			中	新入生に向けて、学校紹介をオンラインにて行った。
2月中	小学校担当職員による幼保への参観(各小学校)	小学校担当職員 保育園担当職員 幼稚園担当職員	小	新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施せず
2月～3月の複数回	中学進学に向けて移行支援会議	各小学校関係職員 中学校関係職員	小	入学後の支援の方向について確認することができた。
年間を通して	盈進池やヤギ小屋周辺の散歩(中塩田小)	塩田北保・塩田中央保育園	保	遠足や散歩等で立ち寄り、自然を満喫することができた。

令和3年度ブロック内の交流事業等について

ブロック名	第六中学校区			
時 期	交 流 事 業 名	対象園校名(学年、組等)	内 容 と 成 果	
5月	幼保小連絡会	各幼稚園、保育園小学校(1年生)	幼保	・授業参観はできなかったが、入学後の現状を把握したうえで、情報の共有と入学前に取り組むべき内容の把握はできた。
6月～8月	希望者の学校見学	来年度入学予定児童	幼保	・学校見学をすることで入学への見通しを持てた。
6月～8月	職員の保育園参観	各小学校	幼保	・園児の生活を知り、入学児童への理解を深めることができた。
6月5日	運動会参加	川辺小学校	小	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため風車拾いは中止。
7月12日	ドッジボール交流	浦里保育園(年長児) 浦里小学校(1年生)	保小	・ドッジボール・プレゼント交換・夏祭りで作った迷路で遊ぶ等卒園児と交流が出来た。 ・プレゼント製作をしながら小学生との交流を楽しみにできた。
7月中旬	職場体験	第六中学校・各幼保育園	中	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
			幼保	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
8月上旬	野球部との交流	第六中学校(野球部) 泉田保育園(年長児)	保	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
8月上旬	部活動見学	第六中・各小学校	小中	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
9月24.25日	文化祭見学	第六中・各小学校	小中	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため保護者参観のみ。
10月	保育園実習	第六中学校(2年生全クラス) 泉田保育園	中	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
			保	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
10月2日	小学校運動会参加	浦里保育園(年長児3名) 浦里小学校	幼保小	・風車拾いに参加することができた。保護者も喜び、入学に期待が持てた。
		川西小学校 幼・保育園	幼保小	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため風車拾いは中止。

1月	幼保小連絡会	小学校 幼・保育園	幼保小	・年長児がスムーズに入学できるように運営してもらった。(春は中止)
1月	中学校説明会	第六中・各小学校	小中	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため見学は中止。 ・中学1年生が、各小学校の6年生向けに学校紹介DVDを作成し、配布した。中学校体育館と3小学校の各教室とをgoogleMeet(ビデオ会議アプリ)をつないで行った。各校の6年生は中学の様子を知り、期待に胸を膨らませることが出来た。 ・保護者向けにはYouTube出配信を行った。
2月	来入児1日入学	川西小学校 川西小入学予定児全員	幼保小	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
1月～3月	移行支援会議:学校見学	配慮の必要な園児や児童	幼保小 小中	・配慮を要する児童の支援会議を行い、入学後の支援の方向を検討した。 ・見学を繰り返すことで、不安を軽減できた。

令和3年度ブロック内の交流事業等について

ブロック名	丸子中学校区			
時 期	交 流 事 業 名	対象園校名(学年、組等)	内 容 と 成 果	
通年	中学校の先生による数学の授業	丸子中学校 丸子中央小学校 西内小学校	中	次年度入学する6年生についての情報を得ることができた。
			小	算数ではない数学を教わることにより教科性の高い学習への関心を高めることができた。また、教わった先生と中学入学時に会うことで、ギャップがなくなる。
4月～2月	青少年ネットワーク会議	丸子中央小・西内小・丸子中・丸子修学館高	小中	小中高の児童会生徒会の役員が、年に3回の会合を行い交流する予定だったが中止。今年度はあいさつ運動のみ実施。国道254号線や、小学校にて、あいさつ運動と交通安全の呼びかけを行う。近隣の小学校と中学校と地域が連携して明るいあいさつができた。
7月 11月 2月 (年3回)	幼保小中合同 メディアコントロール週間	丸子中、丸子中央小、西内小、 中丸子保、まるこ保、西内保	幼保	メディアコントロールの大切さについて、保護者への啓発を行い、各家庭でルール作りに取り組んでもらう。中学校のテスト週間に合わせて、幼保小中全部で行うことで、取り組みやすくなった。
			小中	「つむぐ」を活用して、メディアに接する時間を短くしたり、メディアとの関わりを意識した生活を心がけた。
7～8月	プール開放	中丸子・まるこ・西内の各幼保園児と小学生	幼保	中止
			小	中止
8月	職員研修(小→幼保)	丸子中央小・学区内各園 西内小・西内保育園	小	保育園の現場を体験して、子どもへの理解が深まる。今年度は中止。
8月	遊びの交流(年長児と1年生) (川遊び)	西内小・西内保育園年長児	保	小学校をより身近に感じ、ともに川遊びを楽しむことで、入学への期待を高める。本年度は中止
			小	年長児と1年生がともに川遊びをすることで、顔見知りになり、異年齢の友だちとのスムーズな関わりが期待できる。本年度は悪天候のため中止
9月	中学生の幼稚園訪問	学区内保育園・丸子中学校	中	家庭科の保育の授業の一環として、中学2年生がクラスごと訪問し、幼児と遊ぶ。今年度は中止。
9月	小学生の文化祭見学	丸子中央小・西内小6年生・丸子中学校	小	中学校の文化祭を見学することを通して、中学校生活の様子を知るとともに、入学への期待を持つ。今年度は見学中止。

中央小 10月 西内小5月	運動会での交流	丸子中央小・学区内各園の来入児 西内小・西内保育園の来入児	幼保	(中央小)運動会での交流は中止。来入児検査の時に、5年生が作った風車をメッセージをそえてプレゼントした。 (西内小)運動会来入児種目に参加。小学生や保護者に紹介できた。
10月・1月	来入児と5年生との交流	丸子中央小入学予定来入児・ 丸子中央小5年	幼保	5年生と一緒に遊んだり学校を知ることを通して、入学への期待を膨らめる。今年度は中止。
			小	学校探検や工作、絵本を読むなど園児との交流を通して、思いやりの気持ちを持ち、6年生になる自覚を持つことにつなげる。今年度は中止。
11月	中学校体験授業 (6年生が中学校で)	西内小・丸子中央小・丸子中	小	中学校で授業を受けたり、中学校生活の様子の話を聞いたりすることを通して、入学への期待や準備に向けた意識を持つ。教科の専門性を知る。
			中	児童の様子をもとに、今後の入学に向けた準備に生かす。
11月	音楽会への招待	西内小・西内保育園	保	小学校をより身近に感じ、ともに音楽を楽しむ。今年度中止。
12月	来入児陶芸	西内小・西内保育園年長	保	小学校をより身近に感じ、陶芸粘土遊びを楽しみ、入学への期待を高める。
1月	来入児カルタ会	西内小(2年生)・西内保育園年長	保	小学生とともにカルタ遊びを楽しむことで、交流を深め小学校を身近に感じる。今年度中止。
			小	交流を通して、1年生が入学してくるものの自覚や思いやりの気持ちを持つ。今年度中止。
1月・2月	そり遊び交流 (園児と1・2年生で)	西内小・西内保育園	保	小学生とともにそり遊びを楽しむことで、交流を深め小学校を身近に感じる。今年度中止。
			小	交流を通して、上級生としての自覚や思いやりの気持ちを持つ。今年度中止。
2月	イワナ放流体験	西内小(2年生)・西内保育園年長	保	小学校をより身近に感じ、ともに川遊びを楽しむことで、入学への期待を高める。本年度は不参加。
			小	年長児と2年生がともに川遊びをすることで、顔見知りになり、異年齢の友だちとのスムーズな関わりが期待できる。
2月	中学校の特別支援学級授業 参観	丸子中央小学校 特別支援学級 在籍児童(5年生)	小	中学校での特別支援学級での学習の様子を知り、1年後の卒業進学にむけて、イメージを持たせる。本年度は中止

令和2年度ブロック内の交流事業等について

ブロック名	丸子北中学校区			
時 期	交 流 事 業 名	対象園校名(学年、組等)	内 容 と 成 果	
毎月第3月曜日	地域あいさつデー	丸子北小・塩川小 丸子北中	小	地域の方と協力して行った。
			中	今年度は、小学校へ伺うあいさつ活動は行えなかった。
通年	授業参観(職員のみ実施) ※以下中止 交流会、小給食準備参観、授 業参観、音楽会参観、運動会 参加	塩川小(1・5年) 塩川保育園・ちぐさ幼稚園(年 長) 塩川小(全職員)	小	コロナ感染防止の観点で、できることを行うようにした。
			幼保	コロナ感染防止の観点で、できることを行うようにした。
通年	交流会 ※以下中止 小給食準備参観、授業参観、 音楽会参観、運動会事前交 流・ 運動会参加	丸子北小5年 長瀬保育園 依田保育園	小	コロナ感染防止の観点で、できることを行うようにした。
			保	コロナ感染防止の観点で、できることを行うようにした。
通年	学校体験	丸子北小、塩川小 依田保育園、長瀬保育園 塩川保育園、ちぐさ幼稚園	幼保	安心して小学校に入学できるように、年長児や保護者が1年生の授業を参観したり休み時間に校内を探検したりした。
			小	入学後に楽しく活動や学習ができるよう、学校の授業や休み時間の様子を見たり体験したりしてもらった。
5月/1月	幼保小連絡会	丸子北小、塩川小 依田保育園、長瀬保育園 塩川保育園、ちぐさ幼稚園	幼保	入学した児童の様子や来入児について、情報共有した。
			小	入学した児童の様子や来入児の支援のあり方について、情報共有した。
5月/9月	※中止 家庭科「ふれあい保育 実習」	依田保育園 長瀬保育園	保	中止
		丸子北中(2年全)	中	園児の楽しむ姿を思いながら、キーホルダーを作成し、若い子どもに対する関心を高めた。
6月 延期して10月へ	※今年度中止 音楽会練習見学	長瀬保育園 依田保育園 丸子北小	保	中止
			小	中止
7月6日	特別支援学級交流会	丸子北小/塩川小/ 丸子北中 特別支援学級	小中	丸子北中で、レクレーションを行ったりおやつを食べたりして交流した。

7月19日 7月20日	職場体験学習	依田・長瀬・塩川保育園	保	2日間の日程で職場体験学習を実施した。
		ちぐさ幼稚園	幼	2日間の日程で職場体験学習を実施した。
		塩川小	小	中止
		丸子北中	中	2日間の日程で職場体験学習を実施した。
8月	保育参観	丸子北小 長瀬保育園	小	小学校特別支援教育担当者が園を訪問し、年長児クラスの参観・懇談・聞き取りを行い、配慮を要する児童の情報共有を行った。
			幼保	年長児の支援のあり方について、小学校職員と情報共有した。
7~8月	プール使用 ※丸子北小は今年度中止	長瀬保育園(丸子北小) 依田保育園(") 塩川保育園(塩川小) ちぐさ幼稚園(")	保	小学校の休み時間に、塩川保育園児が水遊びをした。
			小	塩川保育園児・ちぐさ幼稚園児が学校のプールで遊んだ。交流はしなかった。
7月	※今年度中止 保育参観・体験	丸子北小(全職員)	小	中止
		長瀬保育園・依田保育園	保	中止
9月	※今年度中止 運動会練習参加	丸子北小、長瀬・依田保育園 等	幼保 小	中止。11月の就学時検査の折りに、6年生のメッセージをつけて風車を年長児に手渡し、年長児が入学への意欲を高めることができた。
9月24日 9月25日	秋桜祭招待	丸子北小、塩川小	小	中止
		丸子北中	中	中止[一般公開なし]
11月8日 11月11日	1年授業参観 保育園の友達と遊ぼう	丸子北小1年	小	一緒に年長児のやりたい遊びをし、相手に寄り添って考え、思いやりをもった行動をすることができた。朝顔の種をプレゼントした。
		長瀬・依田保育園年長児	保	国語・算数の授業を見て、学校の様子がわかった。1年生と一緒に遊び、校内の施設や遊具に関心をもつことができた。
11月15日 12月13日	保育園へ恩返しに行こう	丸子北小6年	小	かつてお世話になった保育園へ出向き、年長児と一緒に遊んだり掃除をしたりした。
		依田・長瀬保育園年長児	保	6年生と楽しそうに遊ぶとともに、掃除の仕方を教わりながら一緒に熱心に掃除に取り組んだ。
1月14日	※今年度体験中止 中学校体験入学	丸子北中 丸子北小・塩川小6年生	小 中	授業体験は中止。中学で学校紹介ビデオを作成し、6年生が視聴した。

令和3年度ブロック内の交流事業等について

ブロック名	真田中・菅平中区		
時 期	交 流 事 業 名	対 象 園 校 名 (学 年、組 等)	内 容 と 成 果
5月11日 5月13日 5月18日 6月3日	幼保小連絡会①	長小:さなだ保、いずみ幼 本原小:さなだ保、いずみ幼 すがだいら保 他 傍陽小:そえひ保、いずみ幼 菅平小:すがだいら保	幼保 ○今年度の活動と来年度の方向、児童の情報交換 ・1年生の児童の学校での様子を知っていただき、幼保時代の情報を伝えることができた。
5月11日	真田中学校小中連絡会①	真田中:長小、傍陽小、本原小	小中 ○新1年生の授業参観と元担任との懇談 ○新1年生に関する情報交換 ・新型コロナウイルスの感染拡大により例年より遅い時期の開催となったが、新1年生の中学校での様子を参観した後、個別の情報交換を行い、個々の生徒理解を深めることができた。
5月17日	真田支会学年会・部会	長小、傍陽小、本原小 真田中、菅平小・中	小中 ※オンライン開催 ○同学年会、各専門部会の開催 ・各学年会、部会、委員会に分かれ、真田地区児童生徒の健全育成を目指して、情報交換や指導改善に向けた話し合いを行い、各校の状況を知り、実践から学ぶ機会となった。
6月21日	真田中との交流	真田中(2年) さなだ保	保 ○1クラスのみ交流を短時間で行うことができた。 <他2クラスは、新型コロナウイルス感染拡大のため保留>
7月16日	交流活動(菅平小)	菅平小(1年) すがだいら保	保 ○1年生と年長児で園庭で交流をする。 ・1年生から学校生活の様子を聞いたり、一緒にどろんこ遊びをしたりして交流し、親しみを持つことができた。
7月13、14日 7月19、20日	真田中との交流	真田中 さなだ保	保 ○新型コロナウイルス感染症のため、昨年度は中止。 新3・2年生の家庭科の授業2年分を日程を調整して行う。
7月30日	参観・情報交換	本原小 そえひ保	保 園児行動観察と情報交換
7月29日 8月18日	小学校職員 保育体験研修	菅平小、すがだいら保 傍陽小、そえひ保	保 ・小学校の職員が各クラスに入り、子どもたちと活動を共にして関わった。水遊び・絵本の読み聞かせ・プール遊びの見学などを通して、園児たちが小学校の職員に親しみを持つことができた。普段の様子を見てもらうことにより、子どもについて小学校との共通理解が深まった。 <傍陽小:新型コロナウイルスの感染拡大のため中止>
9月21日 11月16日	参観・情報交換	傍陽小(教頭)、いずみ幼 長小(幼年教育係)、いずみ幼	幼 ○来入児の観察で来園。園児の行動を知っていただくことができた。

6月5日 6月6日 6月5日 10月1日	小学校運動会への 来入児の参加(かざぐるま拾 い)	長小:さなだ保、いずみ幼 傍陽小:そえひ保、いずみ幼 本原小:さなだ保、いずみ幼他 菅平小:すがだいら保	幼 保	・来入児(年長)が小学校の運動会の様子を見るとともに来入児種目に参加して、学校行事の雰囲気を経験し入学への期待が高められた。 ＜本原小、菅平小:新型コロナウイルスの感染拡大のため中止＞ ・菅平小:運動会や学校の様子を見ていただいたり、手伝いの1年生とふれあったりすることで、小学校への期待を持ってもらうことができる活動であるため、大事にしたい。一生に一度の経験がなくなり残念だという声も寄せられた。 ・すがだいら保:後日、1年生の手作りの招待状やかざぐるまを手紙と一緒にいただき、小学校への期待が高められた。
7月～10月	交流活動(本原小)	本原小(全校) いずみ幼 さなだ保	幼 保	＜新型コロナウイルスの感染拡大により中止＞
10月上旬	文化祭の掲示物を展示	真田中、さなだ保	保	○真田中の文化祭で保育園との交流をまとめた写真付きの展示物を保育園でも掲示し、交流情報を共有した。
10月19日	異校種体験	長小、いずみ幼	幼	○小学校教諭が幼稚園で体験研修
11月2日	交流活動(本原小) (来入児保護者会時)	本原小(1、5年) いずみ幼 さなだ保	幼 保	○諸検査時の5年生との交流 ・検査待ち時間に、5年生が折り紙や読み聞かせしたり、検査会場への案内をしたりして、来入児が安心して検査を受けられるようにした。
11月8日	保育参観・交流(長小)	長小(1年) さなだ保	保	○1年生と年長児で生活発表会を開き、ゲームなどの交流を行う。
11月16日	真田中学校新入生体験入学	長小、傍陽小、本原小 真田中	小 中	○各小学校6年生が参加する中学校での体験授業 ・国語と理科の授業体験を通し、中学校入学に向けて具体的なイメージをもたせる機会となった。
11月25日	来入児保護者会① 入学前検査	菅平小 すがだいら保育園来入児 来入児保護者	保	○来入児保護者会、来入児の入学前検査 ・保護者には、小学校の様子や事務手続き等を伝え、理解していただくことができた。来入児の検査時の様子や結果から、来入児への理解を深めることができた。
12月6日	真田中学校小中連絡会②	長小、傍陽小、本原小 真田中	小 中	○現6年生担任、特別支援学級担任、養護教諭等による情報交換 ○新1年生学級編制点の説明 ・個別の配慮を要する児童や、入学後に注視が必要な児童について、情報を共有できた。 ・次年度1年生学級編制の手順や留意点について、小中学校の職員の共通認識が図られた。

12月20日	来入児交流(傍陽小)	傍陽小(5年) いずみ幼 そえひ保	幼 保	○入学予定児の校舎内見学、5年生制作の手作り玩具で遊ぶ。 ・グループごと校舎案内をしてもらったり、玩具と一緒に遊んだりして親しみを持つことができた。
1月11日	県中スキー壮行会	菅平小・中	小 中	○スキー大会壮行応援 ・県中スキー大会に参加をする中学生の選手を、スキー活動を行っている小学校4年生から6年生の児童と大会に参加をしない中学生と一緒に応援を行ったり、勇姿を見て、自分の活動に結びつけることができた。
1月18日	来入児保護者会② 体験入学	菅平小 すがだいら保育園来入児 来入児保護者	保	○来入児保護者会、来入児の体験(校舎案内と1年生との交流)、給食着・運動着の採寸 ・コロナの感染拡大防止から説明会・体験入学は中止し、採寸のみを行った。保護者には学校説明会の資料を配布した。 ・運動会で風車ひろいができなかったため、小学校全校で迎える準備を進めていたが、中止となった。
1月27日	来入児交流(本原小)	本原小(1年) さなだ保 そえひ保	保	<新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置期間中のため中止>
2月3日	情報交換(本原小)	本原小 いずみ幼	幼	○オンラインで来入児の情報交換
2月7日	真田中学校小中連絡会③	長小、傍陽小、本原小 真田中	小 中	※小中連絡会は中止。各校に電話をし必要事項の確認を行う。 ○次年度新1年生学級編制の結果確認と個別の情報交換 ・中学校で行った学級編制の結果を小学校に確認してもらうことで、中学校では捉えにくい児童の実態を新入生の学級編制に反映させることができた。
2月15日	来入児一日入学(長小)	長小:さなだ保、いずみ幼 他	幼 保	<新型コロナウイルスの感染拡大により中止>
2月17日	中学校説明会	菅平小・中	小 中	※保護者への説明会は延期、小学校への説明会は別日に校内で実施の予定。 ○次年度新入学する6年生及び保護者による中学校の授業参観と中学校説明会 ・中学校での授業の様子、学校運営や授業、生活についての説明や質疑を通して、今何が行われ、どの方向に進もうとしているのかを保護者に理解していただくと共に、4月からのスタートを円滑に行えるように中学生に直接質問することで、共通理解ができた。
2月19日	来入児交流(本原小)	本原小(1年) さなだ保、そえひ保 いずみ幼 他	幼 保	<新型コロナウイルスの感染拡大により中止>
1月14日 2月24日 3月1日	幼保小連絡会②	菅平小:すがだいら保 長小:さなだ保、いずみ幼他 傍陽小:そえひ保、いずみ幼他 ※ZOOM会議	幼 保	○今年度の活動反省と来年度の日程等の確認、入学式の打ち合わせ、児童の情報交換 ・新入生の円滑な受け入れのための情報交換等を実施。

令和3年度ブロック内の交流事業等について

ブロック名	依田窪南部中学校区		
時 期	交 流 事 業 名	対象園校名(学年、組等)	内 容 と 成 果
	保育園研修	依田窪南部中 武石小 武石保	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
7月29日	来入児参観	武石小職員	小 小学校来入児担当と教頭、特別支援教育コーディネーターが武石保育園を訪問し、年長児クラスの参観をした。年長児についての情報は後日会議を行った。また支援の必要な子どもについては移行支援会議を行った。入学前に準備ができありがたい。
			幼保 普段の子どもの様子や支援の必要な子どもを見もらうことにより、小学校職員の理解が深まり、安心してスムーズに小学校生活並行できそうである。
7月13, 20日	プール開放	武石小 武石保	保 小学校のプールを借りて水遊びを楽しむことができた。広く大きなプールで子どもたちは自信をつけ楽しく泳ぎ、小学校への期待を膨らませることができた。
6月25日 10月2日 10月27日 2月1日	音楽会 前半参加(中止) 運動会かざぐるま拾い(中止) 発達検査時の交流 1日入学(中止)	武石小全校、5年生 来入児全員	小 来年度入学する子どもたちと親しみ、迎える心の準備をしたり、優しく親切に接しよう、自分はどんな風にしてあげられるか、考え、行動に移すことができる、という目的が十分達成できなかった。今年度はコロナ対策で発達検査のときの5年生が来入児と遊んだり、会場に連れていくお手伝いをしたのみになった。
			保 学校を案内してもらったり、体育館でゲームをしたり、安心と学校に対する親しみを持つことができるというねらいがあったが、交流自体ができなかった。5年生とは接し、楽しく遊ぶことができた。
11月10日	焼き芋会	武石小1年 武石保年長児	保 1年生が育てたサツマイモを焼き芋にするように濡れ新聞紙、アルミホイルで包んだりして用意した。焼きいもができると、ペアの年長児に焼き芋を渡したり、剥いてあげたりなどして、優しく接していた。また1年生の教室に入ったり、校庭で遊んだりして交流した。双方、実りのある交流だった
7月14日～16日	職場体験学習	依田窪南部中 武石小 武石保	中学2年生が保育園と小学校で職場体験をした。